

# 日本写真芸術学会 関西支部第2回写真研究会

「テグフォトビエンナーレ2016報告：芸術監督の経験を通して写真祭を考える」

中国や韓国など、東アジア各国と関西とのつながりは深く、地理的に近いだけではなく、人の交流も盛んです。昨秋、韓国で開催された国際写真祭「テグフォトビエンナーレ2016」（大邱広域市主催）は10周年を迎え、日本人初の芸術監督に、本学会の吉川直哉理事が任命されました。本年度より発足した関西支部の第2回研究会は、「テグフォトビエンナーレ2016」の報告を中心に、芸術監督の経験を通して、写真祭や芸術祭の魅力や可能性について考えます。ぜひご参加ください。

日時：2017年3月4日（土曜日）  
午後6時～午後8時  
（午後5時30分開場）

会場：ビジュアルアート専門学校大阪  
VD1校舎（新館）4階4A教室  
（大阪市北区曾根崎新地2-5-23）

※阪急梅田、阪神梅田、JR大阪、  
地下鉄梅田、東梅田駅から徒歩10分。  
地下鉄四ツ橋線西梅田から徒歩5分。  
※会場には駐車場はございません。

参加無料 【事前申込み不要】



連絡先：jsahp.kansai@gmail.com

※ただし、3/4当日のみ受付、午前10時～午後5時  
※会場への電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

報告者：吉川 直哉（日本写真芸術学会理事）

司会：中山 博喜（日本写真芸術学会会員、京都造形芸術大学）